山梨県 Yamanashi Prefecture

山梨県教育委員会　　*Press Release*

日　　付	令和8年11月25日
担当所属	山梨県立笛吹高等学校
担当者名	教頭　　矢崎　香織
連 絡 先	055-262-2135（内線 201）

山梨県立笛吹高校生が学ぶ「ハープが届ける癒しの力」
～福祉の現場で生かされる音楽の可能性～

1　経　　緯　　本校総合学科人間科学系列生活福祉コースでは、科目「課題研究」において、福祉分野に関する専門的な学びを深めるため、実際に各分野で活躍されている専門家を講師として招き、実践的な学習を行っています。
　今回は、ハープ・セラピストとして高齢者施設や医療・福祉施設等において音楽を活用した支援活動を行っている中野智香子氏（山梨県在住）を講師としてお招きし、音楽が人々の心や生活に与える影響や、福祉の現場で果たしている役割について学びます。

2　目　　的　本講義は、音楽の持つ癒しや安らぎの力について理解を深めるとともに、福祉の現場で音楽がどのように活用され、人々に寄り添う支援につながっているのかを学ぶことを目的としています。

3　内　　容　テーマ「ハープが届ける癒しの力～福祉の現場で生かされる音楽の可能性～」
・ハープ・セラピーとは
・音＝周波数の世界
・音楽が心や身体に与える影響
・福祉・医療現場における音楽活用の実践事例
・ハープ演奏による体験学習

4　日　　時　令和８年11月 30 日（月）３・4校時　10時55分～12時45分

5　科　　目　人間科学系列生活福祉コース「課題研究」

6　選 択 者　総合学科人間科学系列生活福祉コース3年生　11 名

7　場　　所　笛吹高校　被服室　（南館2階）

8　講　　師　ハープ・セラピスト　中野　智香子　氏

9　問合せ先　教頭　矢崎　香織　055-262-2135

10　取材のポイント　音楽が福祉や医療の現場で果たす役割について学ぶとともに、ハープの演奏や体験を交えた参加型の授業により、生徒が音楽の持つ癒しの力を実感しながら学ぶ貴重な機会となります。

